

# 月 報 (2012 年 1 月)

提出日 2012 年 2 月 2 日

国際戦略推進本部 下田 誠

| 今月の業務テーマ  |  |
|---|--|
| (1) 「東アジアの大学における教員養成のプログラム設計と質保証制度の現状と展望に関する国際共同研究」国際カンファレンスに向けた準備を進める。   | 具体的な行動目標<br>国際カンファレンスの進行や運営を東アジア国際コンソーシアム事業実施部会の委員と確認する。 |
| (2) 本学の国際交流事業のさらなる発展に向けた取り組みを進める。   | 具体的な行動目標<br>国際交流事業の構想5件を国際戦略推進本部の委員と共有し、新たな国際戦略を議論する。    |
| 実施内容  |  |
| (1) について<br>【東アジア国際コンソーシアム事業実施部会審議事項】<br>2月14日、東京ガーデンシティ品川において開催予定の国際カンファレンスについて、当日の進行や運営について検討を重ねた。  |  |
| (2) について 国際交流の構想5件を精査し、本部会議資料を作成した。<br>① 「移民・多文化教育のグローバルネットワーク・研究拠点プロジェクト」<br>② 「日米教育実践交流プロジェクト」(①・②は菅美弥准教授の構想)<br>③ 「日米教員養成協議会 [Japan-US Teacher Education Consortium (JUSTEC)] への大学としての参加」(佐野秀樹教授の構想)<br>④ 「世界の人々の河川環境意識向上のための教育的挑戦」(真山茂樹准教授の構想)<br>⑤ 「ボールステイト大学との交流事業」(清水和高准教授の構想) |  |
| 成果  |  |
| (1) について<br>国際カンファレンスは中国・台湾・韓国・日本の11大学26名の研究者の参加により実施予定である。また10名の大学院生によるポスター報告も実施する。当日配布の冊子の初稿も完成した。会議参加者に開催要項(第3号・第4号)を送付した。   |  |
| (2) について<br>1月25日の第7回国際戦略推進本部の会議において、4件の構想をもとに活発な議論がなされた。国際協力事業に関連して、平成23年度JICA地域別研修「算数数学授業評価セミナー」の概要報告をおこない、東京学芸大学にふさわしい国際協力事業の在り方について議論をおこなった。  |  |
| 2月の予定   |  |
| 2月14日国際カンファレンスの開催／国際協力業務の在り方を検討する。  |  |